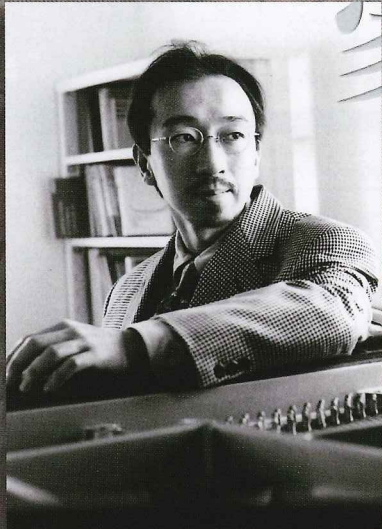


第14回 梅津美葉サロンコンサート
《京都公演》

ピアノと弦楽の 豪華 絢爛 音宴



piano: Makoto Ueno



violin: Migo Umezumi



violin: Manchisa Takahashi



cello: Shokei Uetamori

viola: Koichi Komine

演奏

ピアノ 上野 真
ヴァイオリン 梅津美葉
ヴァイオリン 高橋宗久
ヴィオラ 小峰航一
チェロ 上森祥平

曲目

マルティヌー

B.Martini: Duo No.2 pour violon et violoncelle
ヴァイオリンとチェロのための
二重奏曲 第2番

ドヴォルザーク

A.Dvorak: String Quartet No.12 Op.96 "American"
弦楽四重奏曲 第12番 "アメリカ"
へ長調 作品 96

シューマン

R.Schumann: Quintett für Klavier und Streichquartett Es-dur Op.44
ピアノ五重奏曲 変ホ長調 作品 44

2013. 3/15 [金] 17:30 開演 • 17:00 開場

神宮道青蓮院前 有形文化財

パビリオン・コート 京都市東山区粟田口三条坊町 14 Tel.075-561-0931

チケット 4,500円 (全席自由) *終演後にワインパーティーがございます。

主催 オフィス鎌倉

お問合せ ミュージック・アート 090-8649-4114



上野 真 ピアノ

<http://www.makotueno.jp>

フィラデルフィア・カーティス音楽院にてポレット、グラフマンに、ザルツブルグ・モーツァルテウムにてライグラフに師事。メリーランド、ジュネーブ、オルレアン 20 世紀、リヒテル等の国際コンクールで入賞。CD 録音には「リスト・超絶技巧練習曲全曲」、「ドビュッシー・バルトーク・ストラヴィンスキー作品集」、「ヘンレ版によるソナチネ集」、「歴史的楽器 2 台によるベートーヴェン中期 2 大ソナタ & 幻想曲」等がある。2012 年には、1850 年代のエラール・ピアノを用いたリスト・アルバム「巡礼の年・第 2 年・イタリア全曲 & ヴェネチアとナポリ」を、また 2013 年には、1920 年代のニューヨーク・スタインウェイを使用した「ドビュッシー・前奏曲集第 2 巻 (1913) & ラフマニノフのソナタ第 2 番 (1913)」をリリース予定。近年はロシア、ラトヴィア、ノルウェー、フランス、ドイツ、オーストリア、メキシコ、トルコなどでソロ・リサイタルや協奏曲の演奏会、またマスタークラスを行っている。現在京都市立芸術大学音楽学部准教授として後進の指導にも当たっている。

梅津美葉 ヴァイオリン

<http://www.miyoumezsu.com>

高校在学中、第 60 回日本音楽コンクール第 1 位、併せてレウカディア賞、黒柳賞、鷺見賞、E. ナカミチ賞受賞。鎌倉市政功労賞受賞。桐朋学園大学在学中に渡仏、パリ・エコールノルマル音楽院最上級演奏家課程を異例の短期間で審査員全員一致の最優秀賞及び特別賞を得て卒業。国内外のオーケストラと共演、高い評価を得る。ヨーロッパ各地で演奏を行う他、NHK-FM やラジオ、NHK-BS での放映も多い。故江藤俊哉、H. クレバース、I. ギトリスの各氏に師事。これまでに 5 枚の CD をリリース、各紙誌で特選盤の榮譽を得る。近年では、「朗読と音楽」や 0 歳からの子どもたちへのコンサートなど、新しい形の活動も行っている。洗足学園音楽大学、桐朋学園大学、桐朋学園大学子供のための音楽教室講師、コンクール審査等も務める。



高橋宗久 ヴァイオリン

桐朋学園女子高等学校音楽科（共学）、桐朋学園大学を経て、洗足音楽大学大学院修士課程を修了。大阪国際音楽コンクール、鎌倉学生音楽コンクール、かながわ音楽コンクール入賞、全日本学生音楽コンクール東京大会入選、等。九州交響楽団を経て、2012 年 4 月より日本センチュリー交響楽団 2nd ヴァイオリン副首席奏者に就任。

これまでにヴァイオリンを梅津南美子、梅津美葉の両氏に、室内楽を小森谷泉、毛利伯明、岡田伸夫の各氏に、洗足学園大学特別室内楽講座にて、安永徹、市野あゆみの両氏に教えるを受ける。

小峰航一 ヴィオラ

6 歳よりヴァイオリンを宮澤健一氏に師事。11 歳でヴィオラに転向し、東京藝術大学附属高校、同大を経てパリ国立高等音楽院を最高位の成績で卒業。ヴィオラをブルーノ・パスキエ、菅沼準二、クロード・ルロンの各氏に師事。南仏サン・ジャン・ド・リュズでの国際ラヴェルアカデミーにおいてボナ美術館賞を贈られる。2007 年日本演奏連盟主催のデビューリサイタルを東京文化会館にて開催。パリ管弦楽団アカデミー生、紀尾井シンフォニエッタ東京シーズンメンバー、札幌交響楽団首席奏者を経て現在京都市交響楽団首席奏者。オリジナル楽器の分野ではオーケストラ・リベラ・クラシカや鈴木秀美主宰「ガット・サロン」に参加。



上森祥平 チェロ

東京藝術大学在学中に日本音楽コンクール第 1 位、及び「松下賞」受賞。2005 年ドイツ国家演奏家資格を取得しベルリン藝術大学を卒業。帰国後はソロ・室内楽・主要オーケストラ客演首席等各方面で活躍。特にドイツ三大 B チェロ作品全曲リサイタルシリーズで成功を収めた。「熱狂の日」音楽祭、東京・春・音楽祭、NHK、BS、FM 他多数出演。また、2008 年より毎年バッハ無伴奏チェロ組曲全曲演奏会を開催。小林研一郎、下野竜也等各氏指揮のもと、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団等と共演。京都市芸術文化特別奨励者及び京都府文化賞奨励賞受賞。